
MFC
ガールズ&パンツァー
プラウダ戦記
Saga of PRAVDA
2
Hajime Yoshida 吉田創
原作 ガールズ&パンツァー製作委員会

CONTENTS

装画・吉田創
装幀・松本圭司
フォーマットデザイン・フィールドワーク


部屋替えでカチューシャと同室になった記念として
今日から日記をつけることにした
第6話 日記
彼女は今日も夜更かしして戦史研究をしている
日付が変わるまで起きてるような生活をしているから朝が弱くなるのだと忠告してみたが
夜のほうが集中できると言って聞く耳を持たない


ガールズ&パンツァー
GIRLS und PANZER
プラウダ戦記
Saga of PRAVDA


Hajime Yoshida
吉田創
2
原作 ガールズ&パンツァー製作委員会


今朝もそうだった
起床チャイムがなっても彼女（カチューシャ）は全く起きる気配がなかった
私は朝の日課の体操を先にすませることにした
※プラウダ太極拳同好会


なんかノンナ動きが違くない?
シャワーを浴びて着替え終わってもカチューシャはまだ眠っている
さすがにそろそろ遅刻してしまうので起こすことにする


朝よ
カチューシャ
ゆさゆさ
むぅー…?
ほら
そろそろ
起きないと
…いやぁ
いやぁ じゃ
ないでしょ
ほら
起きなさい
いーやーー!!
ちょっ
カチューシャ
……!
グリ
グリ
グリ
グリ
まだねぅ…
ねぅのぉ…


普段の激しい性格はどこへやら
寝起きのカチューシャはまるで4歳児のようだ
このまま彼女の無防備な姿を愛(め)でていたい気もするがそうもいかない
よいしょ
そろそろ目を覚ましてもらおう
黒森峰
コトッ


おはよう
ノンナ
おはよう
カチューシャ
カチューシャは
見た目通り
胃が小さく小食だ
朝はビスケットを
2～3枚かじるだけで
すませてしまう
なぜか牛乳だけは
やたらと飲んでいるけど
しっかり食事で
栄養を取らないと
背は伸びないと思う


午前の通常授業が始まる前にＮＫＶＤの調査報告を聞く
ＮＫＶＤとは最近組織された有志で構成される私的な調査組織だ
ノンナと共に「カチューシャのビクトリー」を実現する団 定例会議
じゃあまず黒森峰への潜入偵察の結果報告を
黒森峰の規律の劣化についてなにかわかったことは？
残念ながら聖グロ戦の前にからんできたあの連中を見て
今の黒森峰全体を判断するのは不適切であるという結論に達しました
というと？
つまりあの3人は例外的にできの悪い生徒にすぎないということです



※Patron-Tankarts Association(支援者と戦車道の協会)


じゃああいつらは親のコネの裏口入学ってこと？
そこまではわからないけど…
学校ではかなり浮き上がった存在ではあるみたいよ
いろいろと問題行動も多いらしくて
あの３人をよく言う人はほとんどいなかったわ
つまりあの３人は現在の平均的な黒森峰生徒とみなすことはできず
黒森峰の選手の質は今も高く保たれていると
いうことね…
あ！選手の質と言えば…
そうだ西住(にしずみ)の！
西住流宗家の娘の話よね
なにかわかったことは？


…実は黒森峰では最後まで彼女には接触できなくて報告できるようなことはあまり…
今どきは戦車道のテレビ中継もしないから西住の娘の車輌が動いている映像が手に入りませんでした…
ウチの試合は中継してたじゃない
昼の番組で5分くらいね
ホント戦車道ってマイナースポーツだよなあ
リザルト見ると撃破数は突出しているから
実力のある選手なのは確かなんだろうけど
ぼんやりした情報が多くて現時点ではなにも判断できない
やはり私が直接潜入して調査するしかないか…


RawLazy.Com
午前の通常授業を消化し戦車道の練習を開始
今日は戦車を使わず現地戦術※だ
※実際に現地に行って地形を観察し戦術問答をする訓練
この地形だと防衛側の車輌はどう配置されるべき？
ええと…
あのくぼみに重戦車を配置すれば防御しやすくなるから全車輌で立てこもって…
DL-Raw.Se


アホか！
アラモ砦でもやる気？
その車輌が撃破されたら全員退路なくして雪隠詰めよ！
あそうかあ
いい？よく聞きなさい
戦車道は戦争じゃない
守るべき陣地も戦略目標もない
戦車道において防御とは土地を死守することじゃなくて
優位な状態を保ち続けるために機動力を生かすことを言うのよ
フラッグ車さえ無事ならいいのよ


じゃあ次の状況の場所に行くわよ
全員移動開始！
けっ 1年生全体のリーダー気取りしやがってよぅ
誰も認めてねぇっての
そう？あのちびっ子一番成績いいし戦車道も強いし
リーダーだよねぇ
1年生のために上級生にいろいろと掛け合ったりしてくれてるしね
1年生が寮の浴場使える時間を延長してくれたこととか あたしマジ感謝してる


たった15分じゃ身体洗ったら湯船に浸かる暇もなかったからなー
急ぎすぎて転んで怪我した子もいたしねー
懐柔されてんじゃねーぞゼムリャ！ニェーバ！
4月のアレを忘れたのかよ！
アレはどう考えてもウチらが悪いし…
そんなことばかり言ってるとまた「※シベリア送り」になるよ
うぐっ…
※陽の当たらない教室での補習
東棟の自習室寒いんだよなあ
ねー
うっせーな！
だいたいアレ自由参加じゃんよ！
サボったっていいんだよ！
サボれよ！


ちびっ子はともかくノンナになんかされそうだから無理
アイツコワイ
モーちんだって毎回ちゃんと行ってるじゃん…
私はその…に 逃げるのが嫌なだけだよ！
ちびっ子の挑発からな!!
でもアレのおかげであたし少し成績上がったよ
あたしもちびっ子に教わるのは屈辱だけど
あの子も毎回講師役やってて大変だよね
自分の勉強もあるだろうにねー
ぐぬぬ…


最近1年生の間で
カチューシャに
対する支持がさらに
広がっているのを
感じる
それに伴い
カチューシャ自身も
変わってきた
よく怒り
よく笑い
以前より
ずっと表情が
豊かになった
以前のような
常になにかに
苛まれているような
暗い表情は
薄くなってきた
でもそれを最初に
もたらしたのは
私と彼女の間で
交わされた――
ちょっと
待ちなさいよ!


はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
カチューシャ遅いよー
先導する気なら先頭歩いてもらわないと
はぁ
はぁ
今行くわよ!!
あんたたちこそ急ぎすぎなのよ!
カチューシャの歩幅に合わせてたら日が暮れるよ


カチューシャを短足扱いする気!?
実際短いでしょーが
さ さっき私にやり込められたからって…
覚えておきなさいよあんたたち!
きゃーこわーい
にげよにげよ
あっ待ちなさい!
ったく腹立つわね!
あとでカチューシャをナメたら酷い目に遭うってことを教えてやるわ!
なによノンナ!
言いたいことでもあるの?
いや…
カチューシャってたまに一人称で自分のことをカチューシャって呼ぶなあって


い
言ってた…？
最近は
ときどき
カチューシャ？


わし
わし
わし
あぁぁぁー
うそぉぉ
ホントにいいい!?
ど
どうしたの?
これ
気を抜くと出る
昔からの癖で…
子供っぽいから
絶対直そうと
思ってたのに…
再発する
なんて…
あーもー
最低…
カチューシャ
私との約束は
なんだった?


…無理に大人ぶらない
子供っぽいとこが出ても気にしない
そして私はカチューシャのそういうところを絶対に馬鹿にしない
約束したわよね
わかってるわよ…
それに女の子が自分のことを名前で呼ぶのなんて別に普通でしょ
男の人がやってたら変だけど
かりなはー
しんざぶろうはー
那珂市在住の中学生
水戸市在住の車夫
そ そうかな…
普通普通
気にすることないのよ


…うん
わかった
ありがと
それじゃあ
はい
…はい？
心の問題はともかく
足はすぐには
伸びないんだから
ほら
おおんぶ
するってのの!?
いやよ
そんなの！
子供っぽいとかは
気にしないって
決めたでしょ

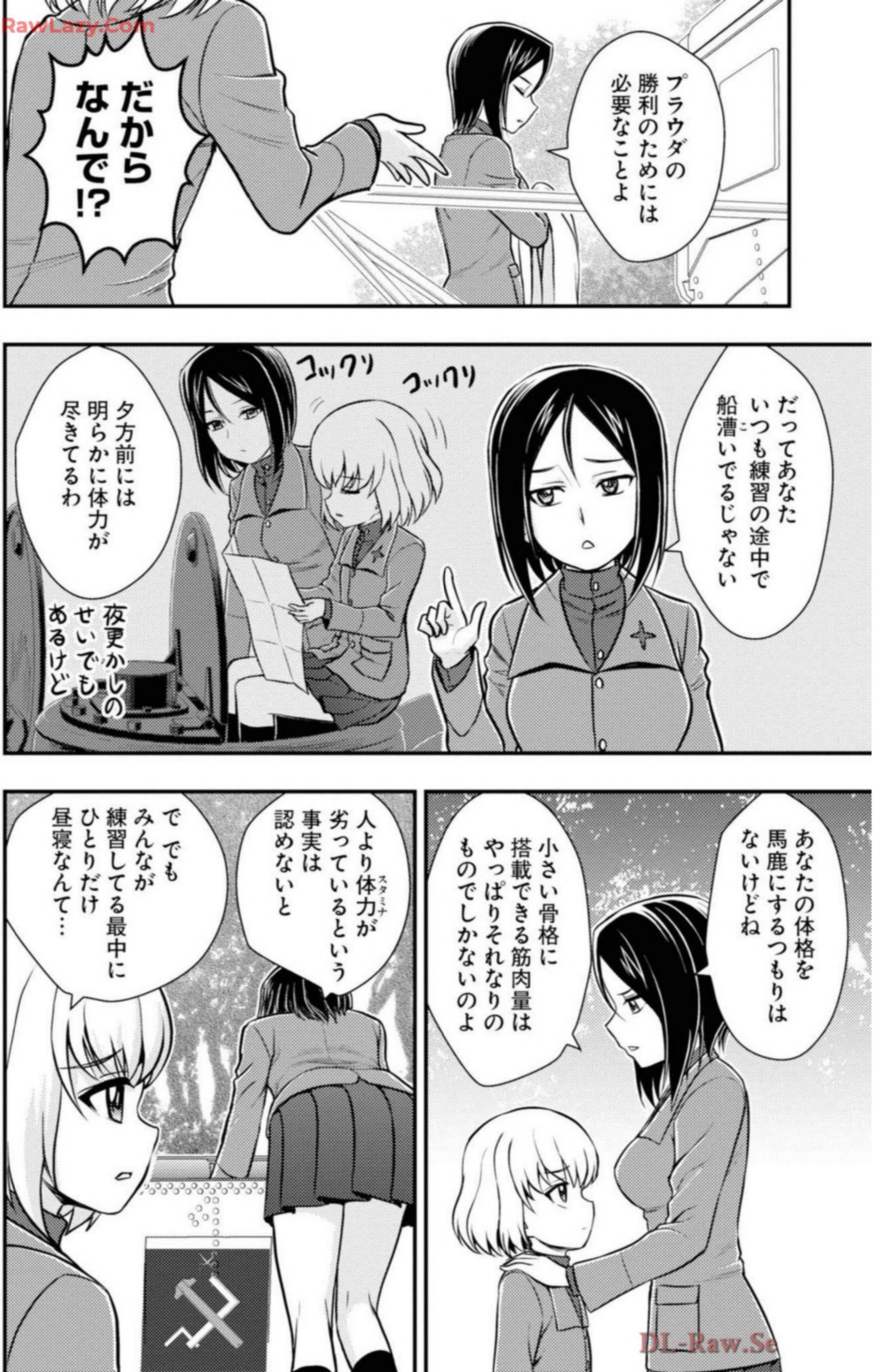

そ
そうだけど…
このままだと練習に支障が出るわ
さあ
う
ううう…
さあ
い
いや!
おんぶだけは絶対いや!!

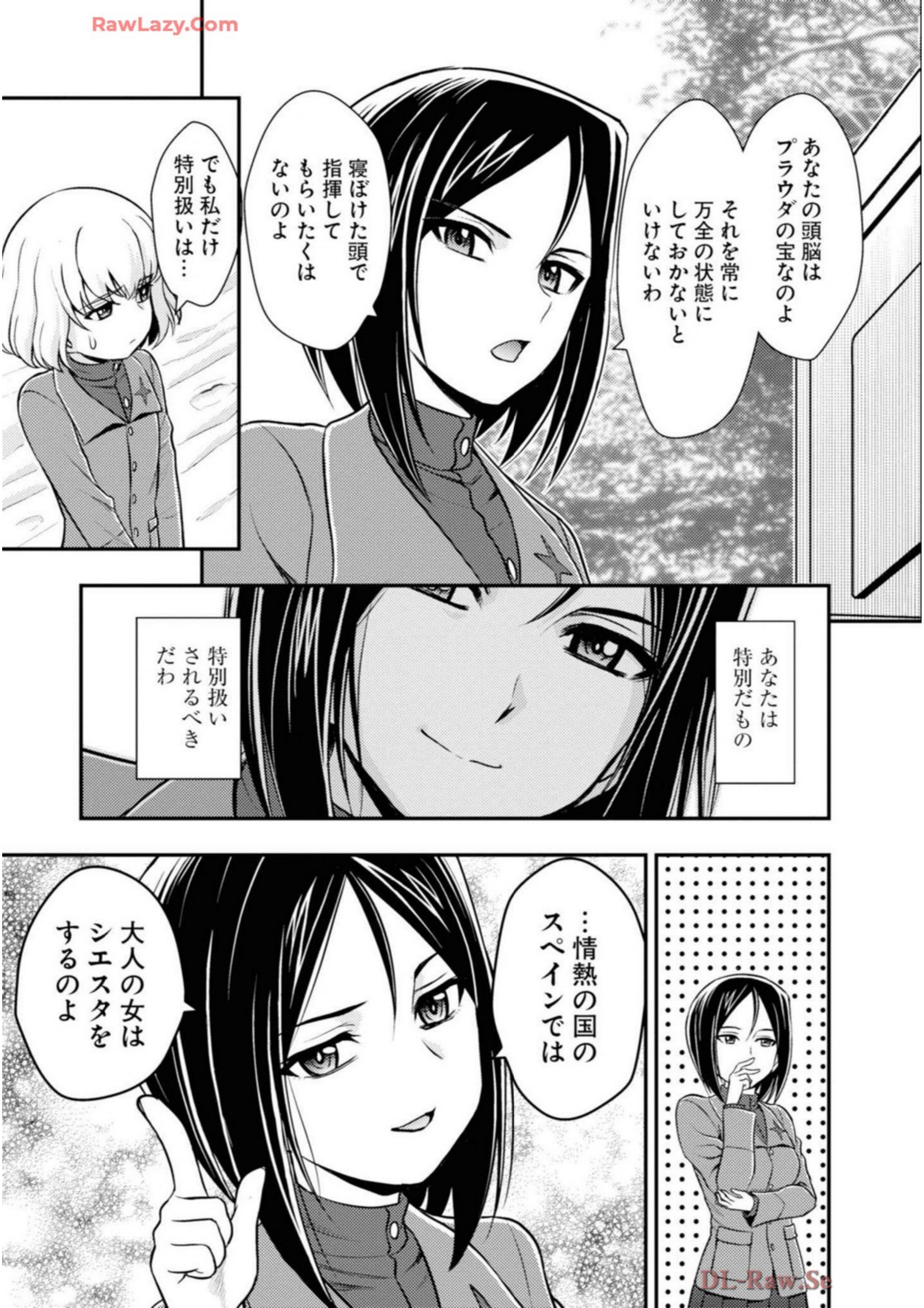



ノ…ノンナ！ノンナ！やっぱこれはないいって！
絶対ないって！
のっし
のっし
のっし
おんぶは嫌だって言うから…
おんぶじゃなきゃなんでもいいって意味じゃないわよ!!
気にしすぎだって言ってるでしょ
みんななにも言わないわよ
そんなわけないでしょ！
いきなり肩車してたら絶対に変だと思われるわよ！
ガク
ガク
大丈夫だってば
みんなお待たせ


!?
ビキッ
……
ほらね
普通よ
普通
そ
そういうもの
なのね…


まあ視界が高くなれば
思考的な視野も広がるかも
しれないしね
らくちんだし
悪くないかも！
そうそう
カチューシャは
意外に押しに
弱い
え!?
お昼寝しろ!?
ちょっとノンナ
いい加減に
しなさいよ！
なんで
そんなこと
しなきゃ
いけないのよ!!
幼稚園児じゃ
あるまいし！


プラウダの勝利のためには必要なことよ
だからなんで!?
だってあなたいつも練習の途中で船漕いでるじゃない
コックリ
コックリ
夕方前には明らかに体力が尽きてるわ
夜更かしのせいでもあるけど
あなたの体格を馬鹿にするつもりはないけどね
小さい骨格に搭載できる筋肉量はやっぱりそれなりのものでしかないのよ
人より体力が劣っているという事実は認めないと
でもみんなが練習してる最中にひとりだけ昼寝なんて…


あなたの頭脳はプラウダの宝なのよ
それを常に万全の状態にしておかないといけないわ
寝ぼけた頭で指揮してもらいたくはないのよ
でも私だけ特別扱いは…
あなたは特別だもの
特別扱いされるべきだわ
…情熱の国のスペインでは
大人の女はシエスタをするのよ


シエスタ…
シエスタよ
お昼寝じゃなくて…
シエスタ…
お…
大人の女…


Спи, младенец мой прекрасный,
Баюшки-баю.
(愛しい子よ お眠りなさい)
Тихо смотрит месяц ясный
В колыбель твою.
(月もあなたの揺りかごを見守っているわ)
Стану сказывать я сказки,
Песенку спою;
(私とお話しして 私の歌を聞いて)
Ты ж дремли, закрывши глазки,
Баюшки-баю.
(目を閉じて お眠りなさい)


今日もカチューシャは夜更かしをしている
昼間寝たから調子がいいわなんて言って
これじゃ昼寝させた意味がないじゃない
今日のところは諦めるけど
いつか必ず早寝早起きの習慣を身に着けてもらうわよ
おやすみカチューシャ
また明日
第6話 終




ドドドオォォォッ
みんな
なかなか
仕上がって
きたわね
これも
この1年間の
練習の賜物よ！
そうかなあ
褒めすぎじゃ
ない？

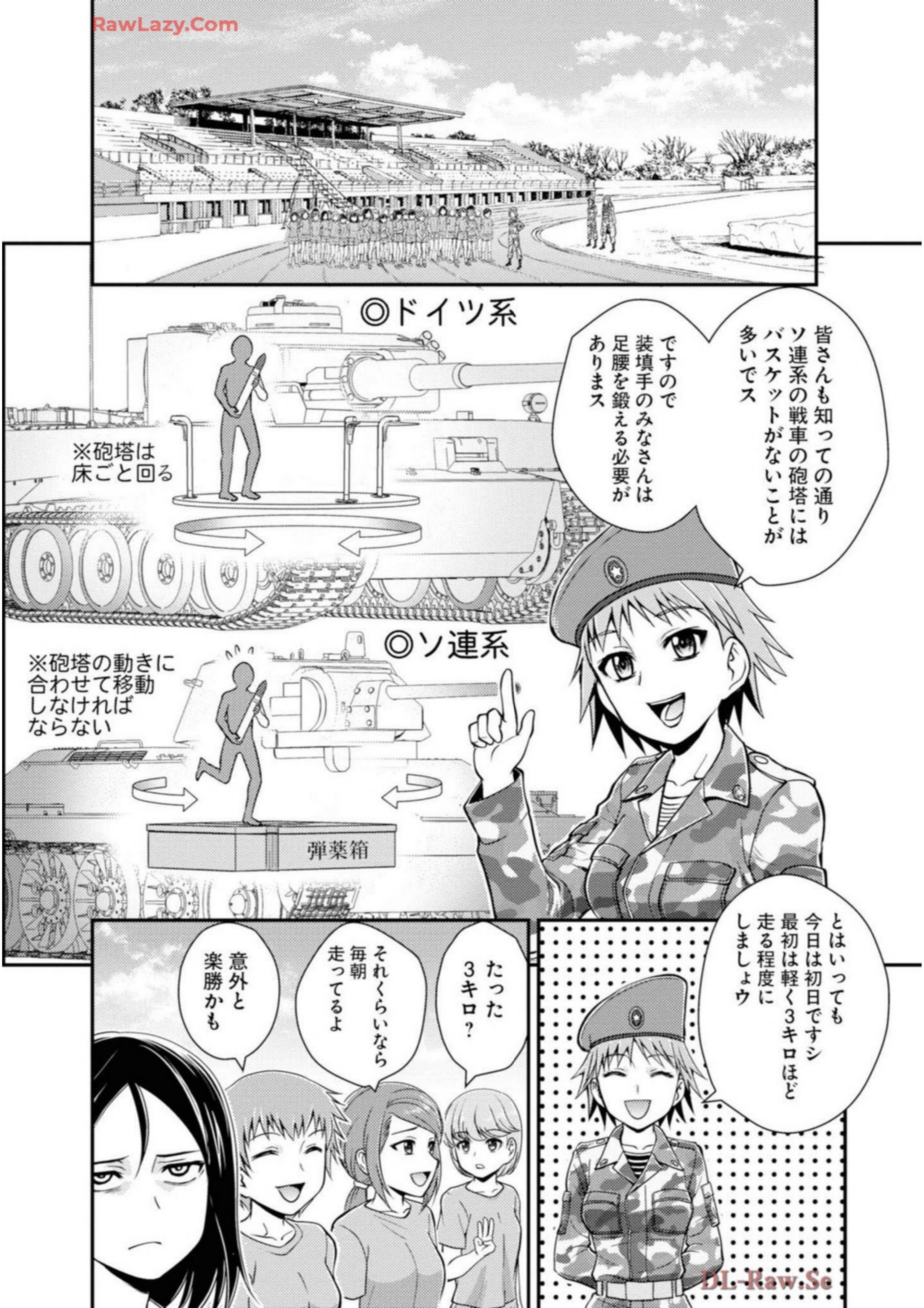

なに言ってるの
自信を
持ちなさい！
今なら上級生と
戦うことになっても
十分対抗できるわ！
……？
上級生と
戦うの？
いや
それは
ちょっと…
なんでよ
上級生に逆らって
目をつけられたく
ないし…
下級生として
身のほどを
わきまえてたほうが
平和よね…
カチューシャは
対抗できるって
言うけど
1年間の経験の
差って大きいよ
やっても
勝てないんじゃ
ないかなあ…


ガン
物に当たってもしかたないでしょう？
ああいうの本当に頭来るのよ！
思い込みで自分の実力を勝手に過小評価して！
ガッ
ガッ
勝手に限界決めて勝てないと思い込んでいるなら…
百万年練習しても勝てっこないわよ!!
落ち着いてカチューシャ
前々から1年生にそういう傾向があると思っていたからこそあの人たちを呼んだんでしょ
フーーッ
そうだったわね…
その後連絡は？
今朝こちらに向かうと連絡があったわ


そろそろ
到着してる
ころよ
ズシャ


ということで
ロシア軍第9独立戦車旅団から来ていただいた…
ヴィクトーリアでス
ソフィアよ
…ゾーヤ
アルヴィナでース よろしくネー
第7話 特訓


本職キター!!!
今日から皆さんの練習のお手伝いをすることになりましタ
これから皆さんには各役職（ポジション）ごとに分かれて専門的な指導を受けていただきますス
2カ月ほどの短い間ですがよろしくお願いしますス
……お
お願いしまーす…

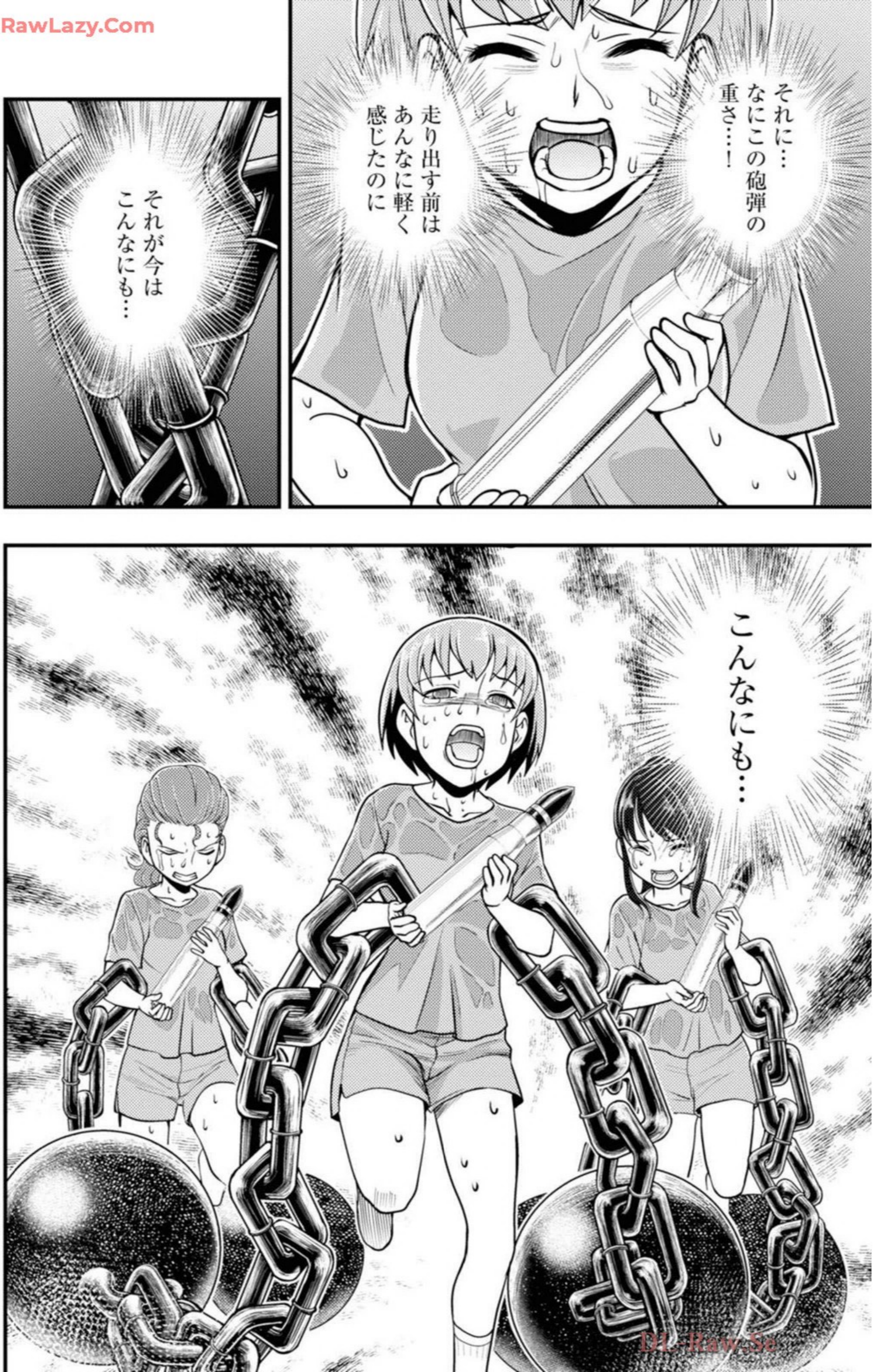

皆さんも知っての通りソ連系の戦車の砲塔にはバスケットがないことが多いでス
ですので装填手のみなさんは足腰を鍛える必要がありまス
◎ドイツ系
※砲塔は床ごと回る
◎ソ連系
※砲塔の動きに合わせて移動しなければならない
弾薬箱
とはいっても今日は初日ですシ最初は軽く3キロほど走る程度にしましょウ
たった3キロ？
それくらいなら毎朝走ってるよ
意外と楽勝かも


あ
それと皆さんは
これを持って
走ってくださイ
なにこれ
模擬砲弾？
57ミリ
くらいかな
小さいね
まあ私ら
普段は85ミリを
扱ってるしねぇ
こんなの
軽い軽い
さすが
名門プラウダの
生徒たちは
頼もしいですネ
じゃあ
さっそく出発
しましょうカ



イチ！
イチ！
イチニ！
そぅれッ
イチ！
イチ！
イチニ！
そぅれッ
我ら
我ら
精鋭
精鋭
プラウダ
プラウダ
高校！
高校！
目指すは
目指すは
深紅の
深紅の
優勝旗
優勝旗


命を
懸けて
奪るぞ
死んでも
奪るぞ
命を
懸けて
奪るぞ
死んでも
奪るぞ
信じられないほどキッツい…!!
腕が…腕が取れちゃう!!
この掛け声のせいで呼吸の調整ができない…！
走りながら声を出すことがこんなにキッツいなんて！



それに…なにこの砲弾の重さ…！
走り出す前はあんなに軽く感じたのに
それが今はこんなにも…
こんなにも…


RawLazy.Com
オラァ腕下がってんゾ!!
そんなに腕下がってて装填できんのかァ!?
ピローーッ
おらダッシュダッシュダッシュー!
全力でいけーッ!
ひいっ
ひぃっ
DL-Raw.Se


ぶへっ
ばあああああ!!
おぼおおおお!!
なに寝てんダ!
立テーッ!
む
無理です!
走れません!
限界です…!
もう一歩も
動けないよぉ
ジャカッ


ッ……!!
ダン
ダン
立て
そして走れ


ん？
ああ
モデルガンだ
モデルガン
現在プラウダの
学園艦は
日本の領海を離れて
公海上にいる
つまり
日本の法律は
適用されない
嘘だッ!!
だからこれが
モデルガンか
そうでないかは
問題にならない
ってワケだな
そ
そうなの？
そうなの
かなあ
そんな気も
してきた…


ごちゃごちゃうるせぇな
ここで脳ミソぶちまけるか
黙って走るか
さっさと選びな
ひいいいっ!!
うわぁあああ!!
ほーらね
文句が言えるうちはまだまだ余裕があるってことよ


はい
3キロでス
お疲れ様
でしター
皆さんよく
がんばりましたネ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
そろそろ
いい具合に
身体も温まった
ころですネ
コキ
コキ
じゃあこれを
あと2セット
行きましょうカ


ギャアアア
デスヨネー
心配かイ？

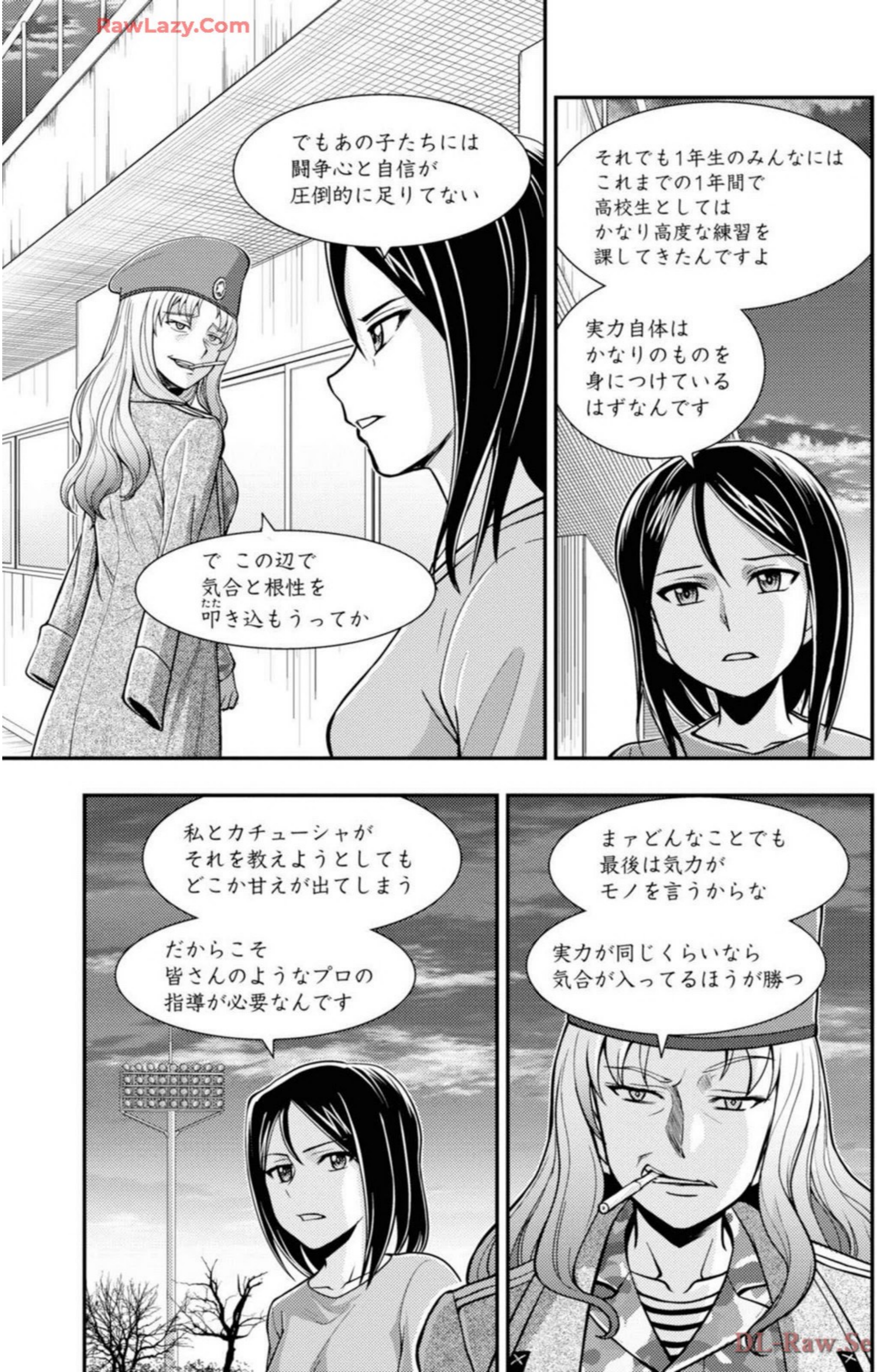

いえ
みんならきっとやり遂げられると信じてますから
そうかイ？
なんならあっちの練習のほうに参加してもいいんだヨ
結構です
私じゃあの練習にはついていけるわけがないですし
身体が使えないぶん
私は10倍頭を使わないと
フッ
いい覚悟ダ
それならこっちも手加減しないヨ

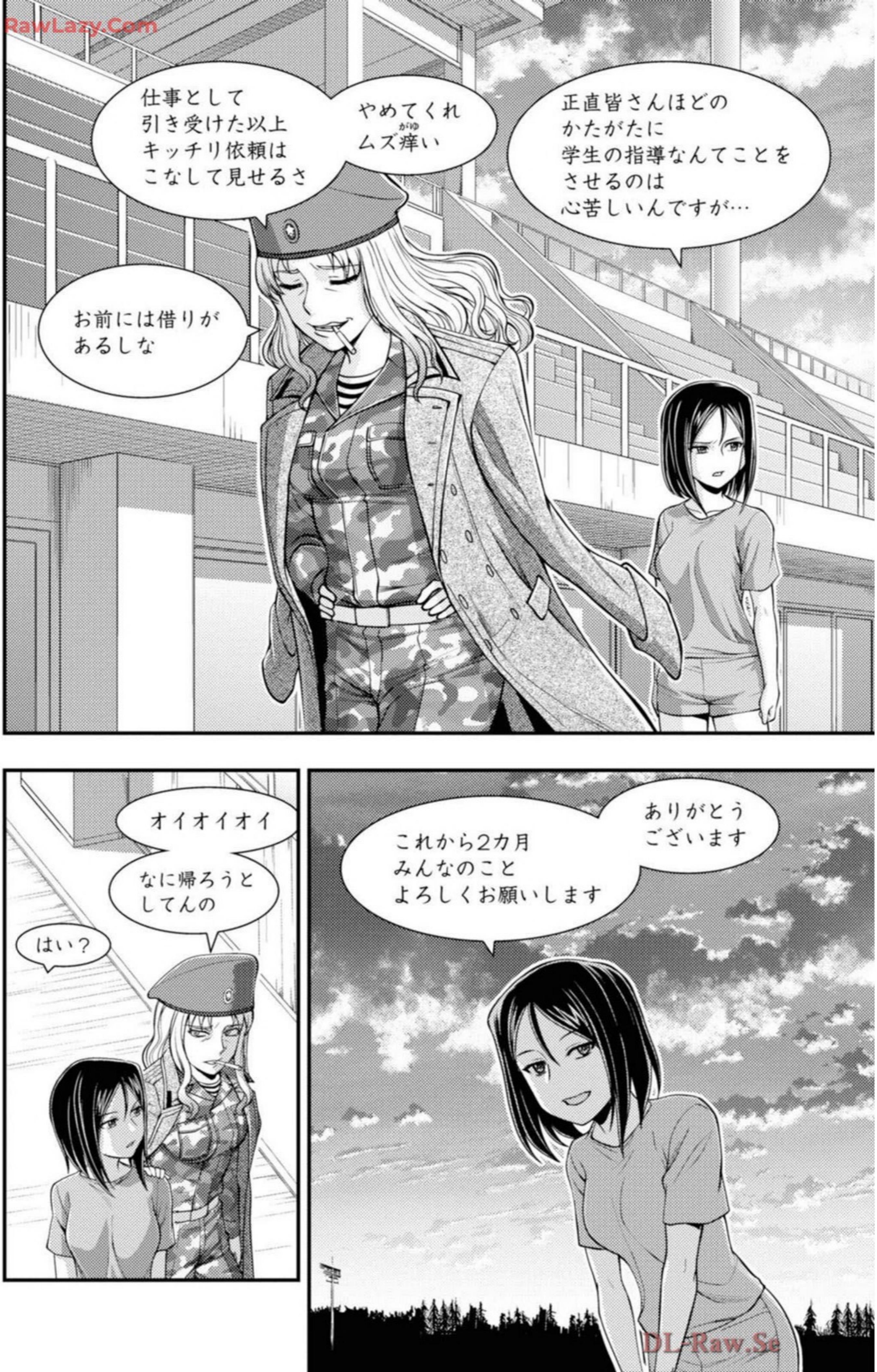

脳髄痺(しび)れるほど
知恵を振り絞ってかかってきナ

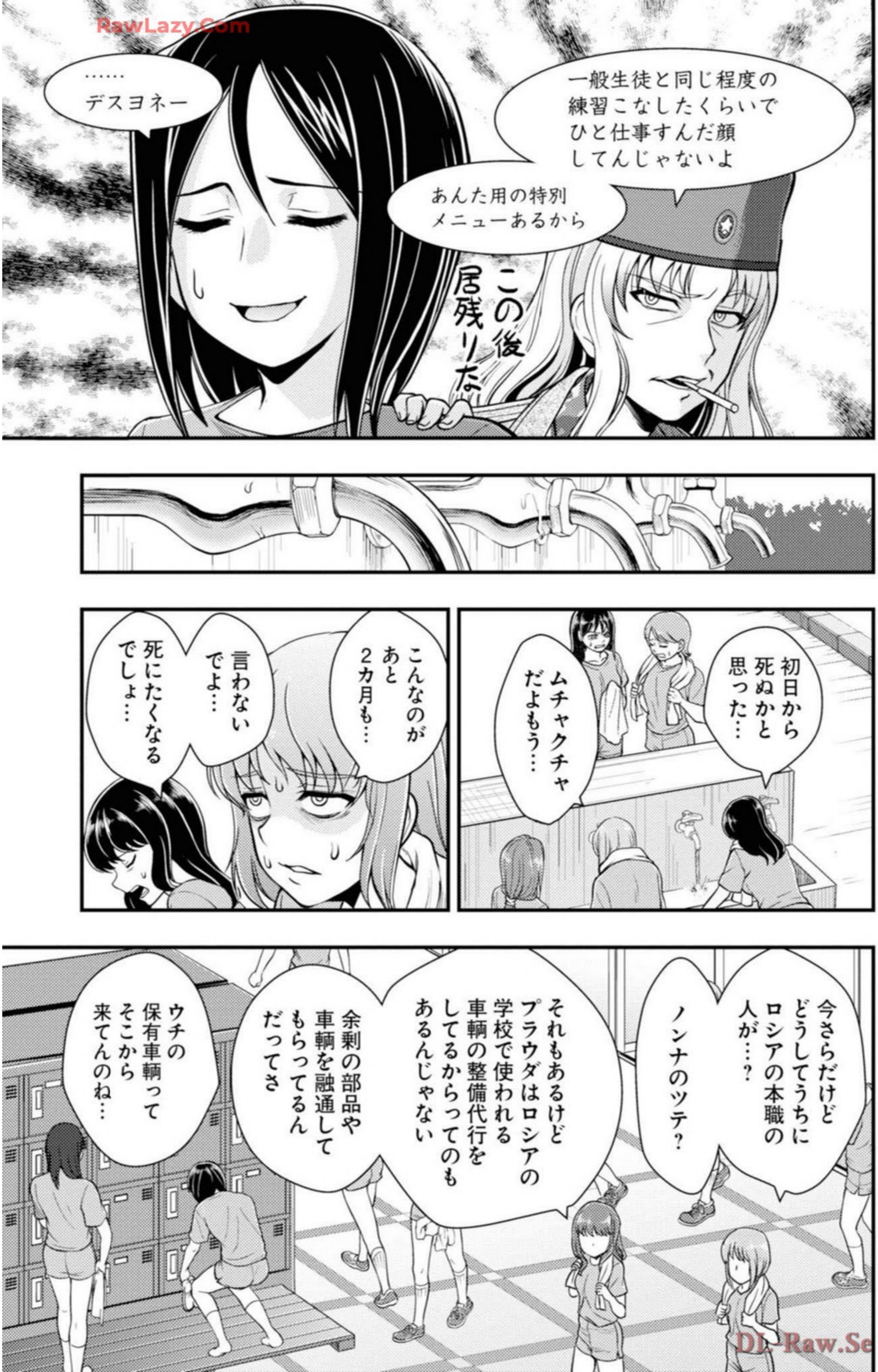



はいはーい
みんな
おつかレー♪
今日の練習は
ここまででっス！
みんなどうだった？
楽しかったかナー？
そっかー！
私も楽しかったヨ！
明日の練習も
ワクワク
しちゃうネ♡
ビクーン
ビクーン


じゃあ最後は
みんなで掛け声で
締めましょウ
せーの
えいえい
おー♡
ご指導
ありがとう
ございました
日本人(ヤポンスキー)のガキは
ヤワだねぇ
壊れないように
するだけでも
ひと苦労だよ


それでも1年生のみんなには
これまでの1年間で
高校生としては
かなり高度な練習を
課してきたんですよ
実力自体は
かなりのものを
身につけている
はずなんです
でもあの子たちには
闘争心と自信が
圧倒的に足りてない
で この辺で
気合と根性を
叩き込もうってか
まァどんなことでも
最後は気力が
モノを言うからな
実力が同じくらいなら
気合が入ってるほうが勝つ
私とカチューシャが
それを教えようとしても
どこか甘えが出てしまう
だからこそ
皆さんのようなプロの
指導が必要なんです


正直皆さんほどの
かたがたに
学生の指導なんてことを
させるのは
心苦しいんですが…
やめてくれ
ムズ痒い
仕事として
引き受けた以上
キッチリ依頼は
こなして見せるさ
お前には借りが
あるしな
ありがとう
ございます
これから2カ月
みんなのこと
よろしくお願いします
オイオイオイ
なに帰ろうと
してんの
はい？


一般生徒と同じ程度の練習こなしたくらいでひと仕事すんだ顔してんじゃないよ
あんた用の特別メニューあるから
……デスヨネー
この後居残りだ
初日から死ぬかと思った…
ムチャクチャだよもう…
こんなのがあと2カ月も…
言わないでよ…
死にたくなるでしょ…
今さらだけどどうしてうちにロシアの本職の人が…？
ノンナのツテ？
それもあるけどプラウダはロシアの学校で使われる車輌の整備代行をしてるからってのもあるんじゃない
余剰の部品や車輌を融通してもらってるんだってさ
ウチの保有車輌ってそこから来てんのね…


ええ
今回依頼する整備車輌は40輌よ
じゃあ あとはよろしく
あら 来てたの


整備車輌の受け渡しに来ただけよ
もう祖国に帰るわ
練習でも見に来たのかと思った
興味ないわ あんな「もどき」の練習なんて
PLAVDA


フッ
戦車道は「もどき」かい
戦争もどき
軍隊もどき
ソヴィエトもどき
この国にはまがい物しかないのね
美しいものが見たいわ
偽物じゃなくて本物の――
私という器を満たしてくれる
価値ある美しいものが見たい
第7話 終


イチ！
イチ！
イチニ！
そぅれッ
イチ！
イチ！
イチニ！
そぅれッ
我ら
精鋭
プラウダ
高校！
目指すは
深紅の
優勝旗


うぷっ
ゴッ
びしゃっ
ぐいっ
っしゃあッ!!
ピーーッ

第8話 卒業




キリキリキリ
20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
10 24 24 10


ボスッ
くっ…
ガチャガチャ
ガシャン
ヒュ〜ン


また外れダ3号車!!
おまえらだけもう10回目だゾ!!
やる気あんのカ!
畜生!
なんでだよ!!
モーちんもう無理だよ~
あたしもう足つりそう
ガッ


うるさいぞ
ニェーバ
もう一回だ！
ゼムリャも
気合入れろ！
いつまでも
落ちこぼれで
いたくないだろ！
いつまでも…
こんなんじゃ…
でも…
さっきから何度
やってもダメ
だったじゃん…
なんで私たち
みんなと同じように
できないのかな…
やっぱ
さあ…
あたしたちは元々
この学校にふさわしく
なかったんだと
思うよ

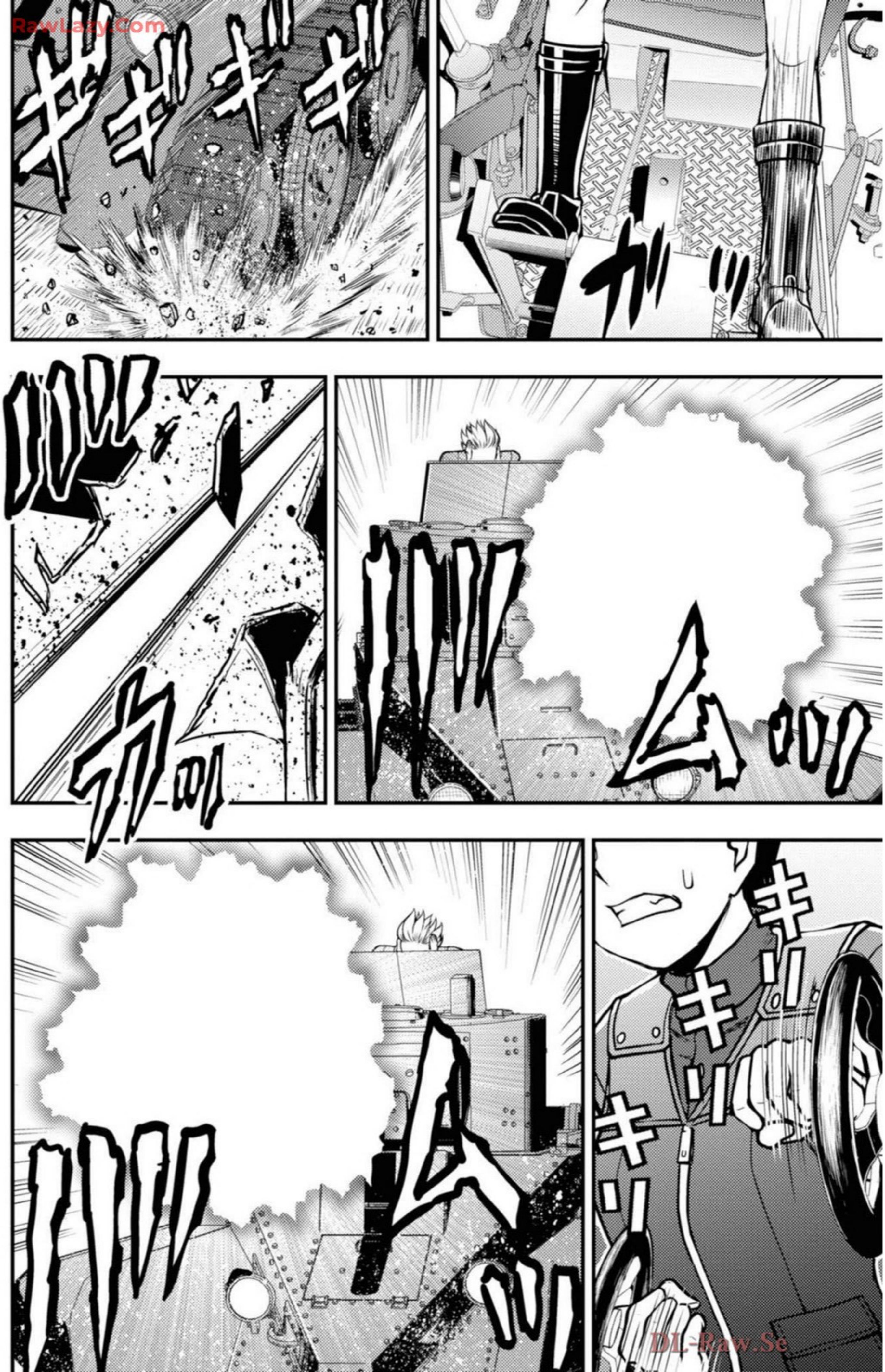

実力もないのに
無理していい学校に
入ったりしたから
入学してすぐに
周りのレベルに
ついていけなく
なって…
受験のときだけ
がんばっても
ダメだったんだよ…
ここは…
プラウダは…
才能のある
エリートが
来るべき
とこでさ
あたしたち
みたいな
凡人は…
ガカッ
ガッ
パッ



秘策を授けるわ
はは ぁ？
課題は「急停車のあとに二連射してふたつの的を撃ち抜く」だったわね
今の状態ならできる？
そ そりゃあ停止してればできるけど…
急停車したあとだと照準合わせるのに時間がかかって…


どんな条件でも照準計算を瞬時にやって必ず当てるなんてプラウダ(ウチ)でもノンナくらいしかできないわよ
元々これは馬鹿正直にやるには無理がある課題なの
角度と速度
落差
口径
弾道
傾斜
だから今2発目の照準計算をしちゃいなさい
そ そんなズルいことしていいのかよ!?
別に禁止もされてないでしょ
むしろ今と寸分違(たが)わぬ位置に停車できるかどうかのほうが問題ね
できる？
り 履帯痕があるから…
多分できる…かも
まずはこの状態から2発目の的に照準を合わせて
2発目の照準位置を覚えたら次に1発目の角度に照準を固定してそこから動かさない
キリキリキリ
装填は砲手じゃなくて操縦手の呼吸に合わせなさい


ほ 本当にできるのかな…
私たちに…
あんたたちがそんなに自分たちの力に自信がもてないなら
私の自信を信用しなさい


ギギギギ
キーキーキー


ゴッ
ビシッ
ドッ
んー…
まァ
おまけしテ
合格！
次！
4号車！


できたじゃ
ない
あんたの
言ってた子
確かになかなかの
将器の持ち主だわ


素晴らしいですよ 彼女は
私は彼女が見たいと望むものと同じものを見たいと思っています
ほー あんたがそこまで言うなんてねぇ
とはいえあの体格(ナリ)じゃこれからもいろいろと大変だろうね
私らが帰ったあともあんたが助けてやるんだよ
はい


未練たっぷりって感じだな？
…ないわよそんなの
そーかい
すごいわよねぇ
まさか本職を呼んでくるなんて
以前からロシアの本職の人は学園艦に出入りしてたんだよな



でもその人たちに鍛えてもらうという発想が私たちにはできなかった
思いついたとしても普通やらないわよ
やっぱどっかおかしいわ あの子（カチューシャ）
…あれくらいなりふり構わなかったら私たちはもっと勝ち進めたのかしらね
……さあな
私たちは例年よりずっとたくさん練習してきた自負はあったわ
今度こそ優勝するつもりでいた
それが…黒森峰と戦うどころか決勝に勝ち進むことすらできなかった…
なにが…足りなかったのかな…


……
そういや
2年の連中は
どうしてる？
強化合宿だ
そうよ
酸ケ湯へ
温泉
目当てだろ
それ
ナターリアの方針は
なにより
「チームの和を
高めること」
らしいからね
2年生だけで
親睦深めてても
しょうがないと
思うがね


勝ちにこだわる
1年生と
楽しさを追求する
2年生か
こうも方針が違うと
いずれ衝突することに
なるかもな…
そりゃ
なるでしょ
あのチビっ子…
どうも策略好きで
人間的には信用できない
ところもあるけど
確かに才能があるわ
人望もある
ナターリリアの器で
抑えつけられるような
相手じゃないわよ
それが
わかっているなら
どちらかに
忠告してやれよ
チームのことは
現役世代が
なんとかしないと
ダメなのよ
OGが過干渉しても
いいことないわ
私たちが
2年生のときのこと
覚えてるでしょ
ああ〜
卒業間際の3年生に
いろいろ口出しされて
うるさかったっけなあ


もー私は知らない！
もう私は隊長じゃないし！
ドタ
ドタ
なんかあっても新しい隊長がなんとかするでしょ！
しーらーなーい！
やっぱり未練…
ないって言ってるでしょ!!
黒森峰


三列横隊!!（シュッツェン・ツーク・イン・リニー）
気をつけ!!（シュティル・ゲシュタンデン）
右向け右!（レヒツ・ウム）
礼!!（グルース）


リンクス・ウム
左向け左!!
これにて本年度の練習を終了する！
ありがとうございました!!


終わったなあ…
終わったねぇ…
いろいろあったけど楽しかったね鬼っち
鬼っち言うな
優勝もしたし後輩も育ってきてるし
心残りはないよね瑠奈ちゃん
瑠奈ちゃん言うな


9連覇かぁ 重たい数字だよねぇ
優勝の瞬間は嬉しさより安堵しかなかったよ
私らの代で連覇が途切れるようなことになったらって思うと…
後輩たちはさらにプレッシャーなんじゃない？
次はいよいよ大台だからね
心配ないでしょ 西住いるし
西住かあ…
ここにきてあんな反則みたいな奴が入ってくるとはねえ
もうこの先10年はウチが優勝し続けるんじゃないの
西住には卒業しないで留年し続けてもらってさ
ヒドイ
無茶苦茶言うな
やめてよねー
10年も西住に活躍されたら私たちのがんばりなんて完全に忘れ去られるじゃない



でもまあ
確かにみんな
この1年間は
よくがんばったよ
受験とかも
含めてな
あーやめてー
思い出させ
ないでー
戦車道で優勝しても
浪人したら元も子も
ないからねー
ヅカちゃん
いなかったら
志望校落ちてた
マジ感謝
ヅカちゃん
言うな
それはそうと
隊長と桐島
なんで
来なかったの?
最後の
練習なのに
氷室はPTAの
クソババアどもに
呼び出されてる
うえー
あの老害どもに
最後まで
つきあわされる
なんて
マナマナは
大変だなー


桐島は？
わからん
あいつ次期隊長のクセに練習サボるとは許せん
あとでシメてやる
まあまあ
最後なんだし穏やかにいこうよ
そうそう
うにゃあっ！
おっうにゃあ出た
久々だね3回目？
いや5回目
これをするのも今日で最後かぁ
名残惜しいねえ
DL-Raw.Se


ったく あいつら…
最後だから今日くらいは普通の格好してやったってのに
それで防御が弱くなったとこを狙うとは油断も隙もないな
まあ そうなるように鍛えたんだけど…


おう氷室
ババァどものお守り
ご苦労さん
ホントあいつら
最後まで邪魔しか
しなかったな
……
桐島が…


おお
そうだよ
桐島！
あんにゃろ
今どこにいる？
氷室…？
待て！
待て鬼塚（おにづか）！
止まれ！


ふざけるなッ！
ふざけるなよ！
桐島ほど戦車道が好きな奴はいないだろうが！
その桐島が戦車道をやめて普通科に編入するだと!?
ありえないッ！


ＰＴＡの
連中だ！
あいつらが
なんか
したんだ！
証拠が
ない!!
関係あるか!!
あの
糞ババアども
全員ブッ殺して
やる!!
卒業直前で
退学になる
つもりか!!


……!
…畜生!!
カーン
戦車軌道路
桐島は2年生のまとめ役だぞ…
あいつがいなくなったらチームは…
いや ほかの2年も後を追って戦車道をやめかねない…


確かに私たちは
チームからできる限り
PTAの影響力を
減らそうといろいろと
ツッパってきた
PTAに
煙たがられているのは
わかっていたけど
こんなことまで
してくるとはね…
どうして
こんなことに…
こんなことをして
誰が得をする
ってんだ？
これで得を
するのは…
…まさか
西住の奴が…？


あいつは
そんなことを
する奴じゃない
…そうだな
だがPTAの中に
以前から西住流中心の
チームを作ろうという
意図は感じていた
それには桐島が
邪魔だったんだろう
これじゃあ
来年から西住自身も
針のムシロじゃないか
黒森峰はこれから
どうなっちまうんだ…
第8話 終

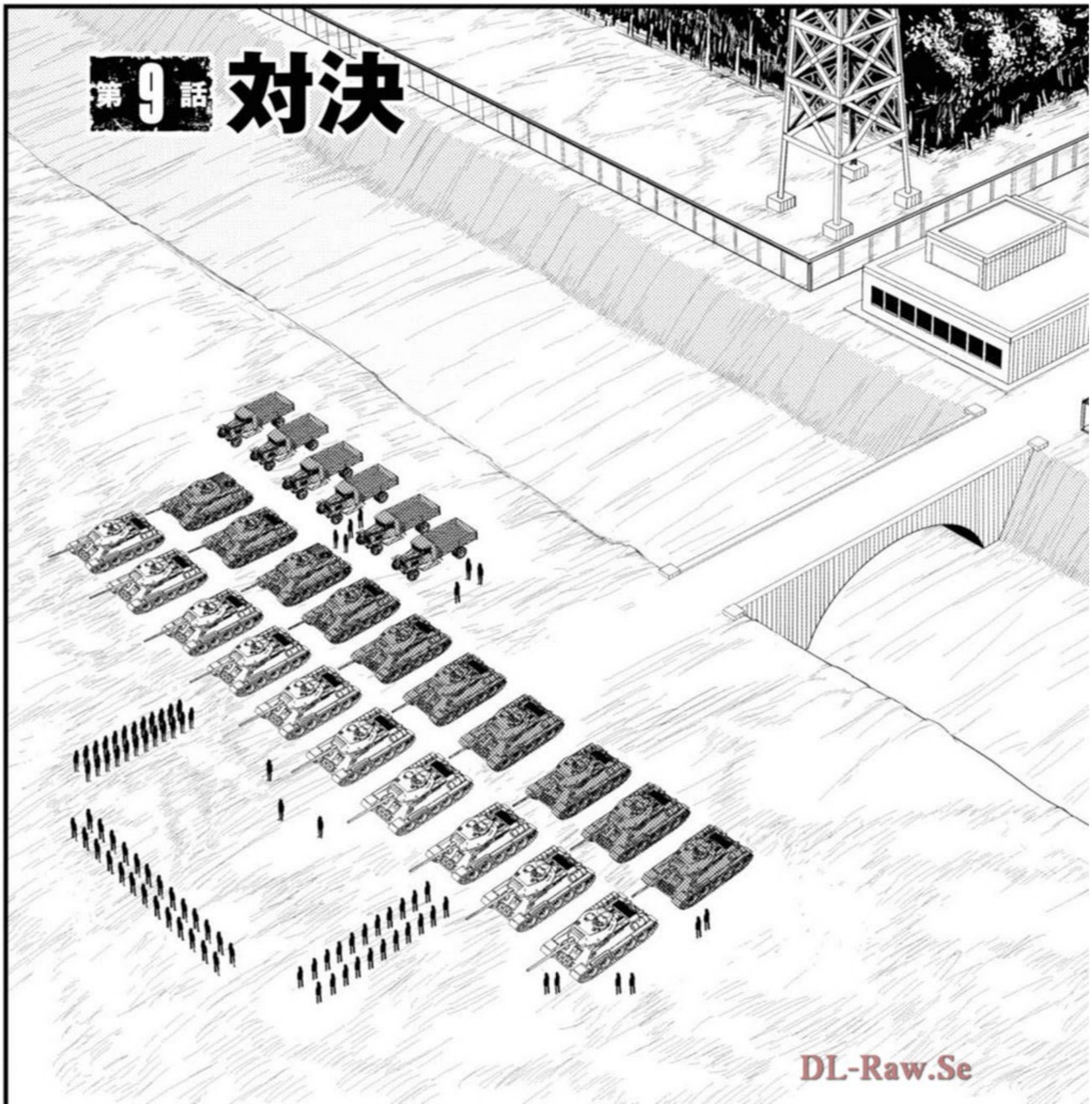

カチューシャとノンナが見送りに来られなイ？
すみません
ふたりとも進級時引き継ぎの書類の処理から手が離せないらしくて…
でも…とても残念がっていました
書類ィ？
そんなもん毎日ちょっとずつやっとけばいいのニ
夏休みの宿題じゃないんだからラ
それが…今日が提出締め切りの書類が今日になって大量に届いたらしくて…
……
それって…
だろうね


敵を作るだろうなとは思ってたけど早速かい
どうします？
学生同士のことに首つっこみなさんな
それじゃあしょうがないネ
ふたりにはよろしく言っといてくレ
いろいろ…本当にありがとうございました…！
皆さんに教わったこと一生忘れません!!
大袈裟だヨ
まあこれからも気合入れてがんばりナ
絶対優勝しろヨ


新1年生の戦車道履修者は訓練場に集合せよ
繰り返す
新1年生の戦車道履修者は訓練場に集合せよ


いよいよ初めての試合かあ
相手は上級生でしょ？緊張する〜？
大丈夫でしょ最初の試合なんてお遊びみたいなものらしいし
気楽にやればいいのよ

第9話 対決




ようこそ新入生諸君！
私が隊長のナターリアだ！
よろしく！
よろしくおねがいします！
名門プラウダに入って初めての試合…
どれだけ厳しいものになるのかと諸君らは緊張していると思う！
だが安心してほしい
私の方針はまず戦車道を楽しむということ自体を重視している！
初心者でも大丈夫
撃たれても大丈夫
どんな失敗をしても私は君たちを責めたりしないぞ！


ブラック部活よさようなら!
私たちの目的はただひとつ
戦車道を楽しもう!
思ってた以上に気楽そうだね…
強豪校の練習ってこんなもんなの?
あのさちょっと気になるんだけど…
なに?
あっちが3年生なんだよね?
そのはずだけど…


でもあっちの2年生のほうがなんていうか…
強そうじゃない？
そういわれてみると…なんか雰囲気が…
目つきが違うんだよ
2年生のほうが肝がすわっている感じだわ
さて
例年であればこれから上級生と試合をしてもらうわけだけど
それも本年度から変えていこうと思っている
指示通りに走って撃てればまあまあ上等という中学戦車道と違って
高校の戦車道は個々の判断で高度な戦術を駆使する必要がある
新1年生にはまだ難しいだろう


だからまず君たちにはお手本として
2年生と3年生の展示試合を見てもらいたい！
どういうこと？
どうもこうも3年生と試合することになったんでしょ
聞いてないわよそんなの
なんで急に？
今日はカチューシャもノンナも来られないのに


…だからこそ
なんじゃないの？
…ああなるほど
そういうことね
仕込みか
全部


3年生がウチらに勝てば新1年生に上下関係をアピールできるからね
去年に続いて負け役やれってか
わざわざエースふたりが参加できない状況作ってね
よりにもよってこの交流戦でねぇ…
そろそろ降参するー？
十分痛い目見たんでしょー
そーそー
先輩たちに1年生が勝てるわけないんだしさぁー
ははは
はははは
いやぁ
むしろ
ね
むしろこのほうがね
あははは


上等だよ
ねえ本当にこんな位置から始めるの？
3年生がこれでいいって言うんだからいいんでしょ
2年生がなにをしたところで怖くないってさ
どこまでもナメられてる感じね…


ナメさせとけば いいよ
やってやる
アレ やるの?
うん
やる
ギリ
ギリ
2年生の奴(やつ)ら なんか 不満そうな顔 してたね
生意気ー
まあ突然 予定の変更を 聞かされた わけだしね
いい気分は しないかも


それにしても
これだけいろいろやって
負けたらウチら
超カッコワルイよね
嫌なこと
言わないでよ
大丈夫
高校戦車道で
1年間の
経験の差は
絶対だよ
カチューシャと
ノンナがちょっと
厄介だけど
今日はいないし
万にひとつも
私たちが負ける
要素はないわ
試合開始!


ギャッ


は!?
え!?
よーっし!
やったった!
あんた最近
こればっか
練習してた
もんね
試合開始前に
じっくり狙い
定められた
からね
ノンナみたいに
試合中にやるのは
まだ無理だよ


ちょ……！今のなし!!
今のはなしだよ！
そそうだ！
卑怯だぞ！不意打ちなんて！
ももう一回だ！もう一回！
いいですとも


2年の人たち
すごい…！
もう一方的じゃん！
3年生はもう隊長車だけだよ！
ドゴオ
う… 嘘でしょ……！
こんな… こんなことって…


ドォン
ギャギャギャ
ドガッ
ズガッ

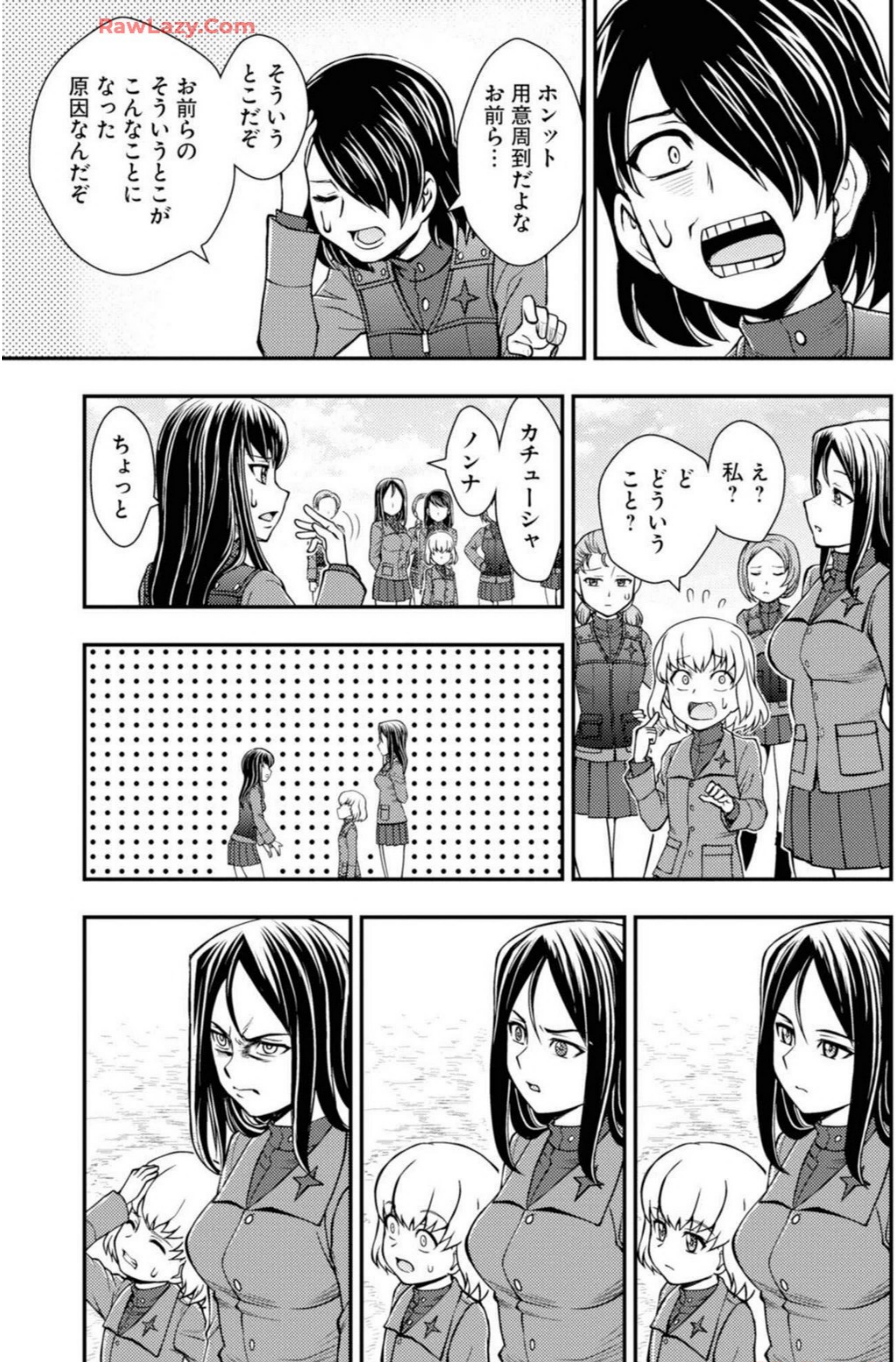


足回りの弱いIS-2でうまく避けるなあ
地形を使うのが上手いんだよ
こちらから撃ちづらくなるような場所だけ通っている
伊達にやってないってことか隊長
でもまあそれも…
やれっ！

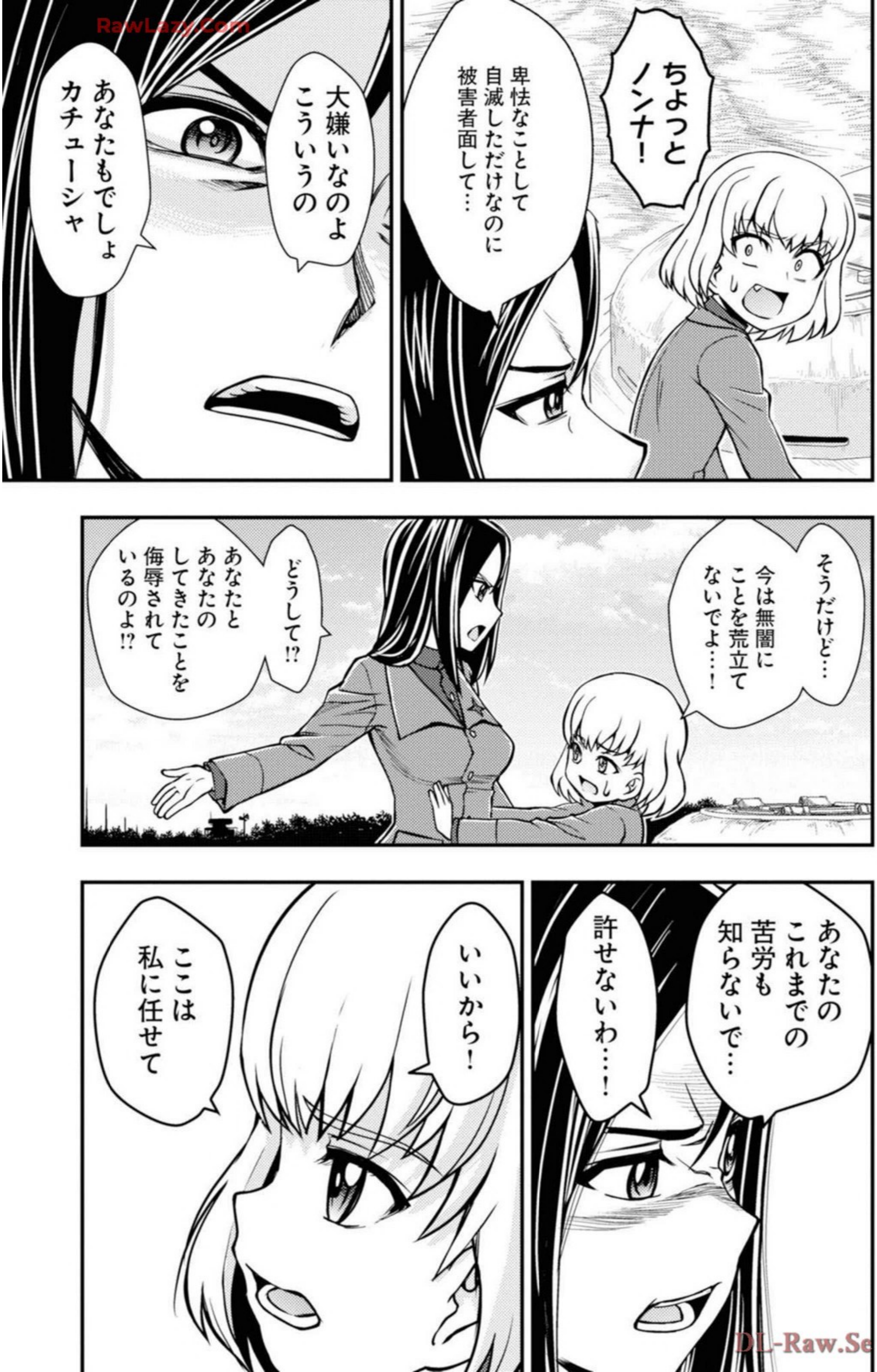

БРОГ
ДТ


やれやれ やっと終わったわ…
去年の交流試合はあんなことになっちゃったから今年はちゃんとしたかったのに…
結局試合には間に合わなかったわね
ザワ ザワ
？
なにかしら アレ
ナターリア！
いいかげん出てきなさいってば！
うるさい！
もう ほっといて!!


そんなこと言ったって…
いつまでもそうしているわけにはいかないだろ
いいの! もう私はここから出ないし!
一生ここで暮らすから!!
んなムチャな
あの なにかあったんですか?
ゲッ! カチューシャ!?
なんでお前らがここへ!?
あの書類の量なら夜までは確実にかかるはずじゃ…
あとで事務方や船舶科に頭を下げれば済むような緊急性のないものを後回しにしただけですよ
なかなか書類が届かないからエカチェリーナ先輩にいろいろ聞いて
計算やデータの洗い出しが必要なものは先月のうちにやっておいたしね


ホント
用意周到だよな
お前ら…
そういう
とこだぞ
お前らの
そういうとこが
こんなことに
なった
原因なんだぞ
え？
私？
ど
どういう
こと？
カチューシャ
ノンナ
ちょっと


あ あのー
ナターリア
先輩…？
なにしに
来たのよ！
私を笑いに
来たんでしょ！
どっか
行きなさいよ！
ガァンガァン
いやあの…
私たちを排除してまで
2年生を叩きのめして
上級生として
見栄を張りたかったの
でしょうけど
2年生のほうが圧倒的に
強かったばっかりに
ボロ勝ちしてしまって
本当にすみません


ちょっとノンナ!
卑怯なことして自滅しただけなのに被害者面して…
大嫌いなのよこういうの
あなたもでしょカチューシャ
そうだけど…
今は無闇にことを荒立てないでよ…!
どうして!?
あなたとあなたのしてきたことを侮辱されているのよ!?
あなたのこれまでの苦労も知らないで…
許せないわ…!
いいから!
ここは私に任せて


ふーっ
先輩
なによ
どっか行けって言ったでしょ
どこか私のいないところでせいぜい一生懸命練習してればいいじゃない
人生懸けて！
命を懸けて！
戦車道になにもかも捧げて！
自分たちだけが本当の戦車道をやっているって顔して
そうしないヤツを見下してればいいじゃない!!
んー…


RawLazy.Com
先輩は戦車道が嫌いなんですか？
嫌いだったら苦労してプラウダなんかに来るわけないでしょ!!
私は戦車道が好きだよ
大きな鉄の塊を自由に動かすのは楽しいし
うまく的に当てられたらそれだけで気持ちいいよ
それだけじゃいけないの？
勝つことを追求しなきゃ戦車道をやってると言う資格がないの？
DL-Raw.Se



私たちは…
あんたたちが入る前だってずっとプラウダは優勝を目指してたんだよ
今までもみんな厳しい練習に耐えてきたんだ！
でもその陰で練習についていけなくなった生徒もたくさんいた
私らが1年生のころは毎日夜9時まで練習時間を延長してたわ
昼間の通常授業にも影響が出てたし
事故でケガ人も出かねなかったから学校側から日没後の練習は禁止されたけど…
戦車道が好きでプラウダに入ってきたのに
たくさんの生徒が戦車を嫌いになって戦車道をやめてくのを見てきた


みんな いい選手 だったのに…
そして… それだけ やっても…
そこまでやっても 私たちは黒森峰に 勝てない
あいつら どうかしている
こちらのすること 全て先読みして 対応してくるんだ
車輌の性能以上に 戦闘集団としての 完成度が 全然違うんだよ
どんな練習をすれば あんなことが できるようになるのか 想像できない
想像を 超えているから 練習で対策を 立てることも できない
空しく なったんだよ


どれだけやっても
どうせ黒森峰には
勝てない
だったらせめて
戦車道を楽しむことを
重視して活動したって
いいでしょ…
あんたが黒森峰に
勝ちたいのは勝手だけど
ほかの生徒にまで
それを強制しないでよ
これ以上戦車道を
嫌いになる人
増やさないで…！
先輩
勘違い
してるよ
私たちは
強制なんて
されてない
カチューシャは
確かに最初に
旗は振ったけど
それについていくか
どうかは私たちが
決めたことだよね


私たちは自分の意志でカチューシャと同じ道を歩いている
私たちも黒森峰に勝ちたい
はっ
口だけならいくらでも立派なことは言えるわ
そこまでやっても負けたら全部無駄じゃない
そうかなあ
負けたら全部無駄になるのが決まってるなら
私たちは去年の交流戦以降は戦車道をやる意味ないよね
むしろあのときの負けの悔しさがなきゃこの1年間の練習に耐えられなかったよ


負けるのは嫌だしやるからには勝ちたいよ
でもそれが一番気になることじゃないっていうか…
練習して勝つための準備をすること自体が目的になってる気がする
上達してできることが増えるとすぐに試してみたくなるよね
わかるー！
ゲームでいえば新しい装備が増えた感じ！
そうなったらもう楽しくてたまらなくなるよね！
そうか
それがもう「楽しい」んだ
ていうことはアレだ
私たちが言うべきことはこうだよ！


ご心配かけてすみません先輩
でも好きでやってることなんで気にしないでください
ここは私に任せてなんて言ったけど私がなにかする必要なんてなかったわね


あの子たちを
導いたのは
あんたよ
あなたを
誇りに思うわ
カチューシャ
ガパッ
バカみたい
もういいよ
はいはい
わかった
わかった
立派立派
あんたたちは
すごいわよ
もう好きに
すればいい
でしょ…


んー…でも
先輩の言ってることも一理あると思うんですよねぇ
今さらなによ!
私に情けでもかけるつもり?
ふざけないでよ!


先輩
ちょっとお話をしませんか
なんだべ
な
な


ホンット！ムカつくわ あいつら！
全部織り込みずみ!?
準備万端!?
手のひらの上でコロコローってか！
か！
まあ いいじゃないの 隊長の権限は委譲したけど 肩書はそのままなんだし
「これ」をやらせるのに 隊長の肩書があるほうが 都合がいいってだけでしょ！
2年生の中にも練習についていけない者や
勝つための練習に没頭できるだけの動機（モチベーション）がない者がいます


でも私はそういう子たちも否定したくない
そこで先輩にはその子たちの受け皿を作ってほしいんです
実は以前プラウダには戦車道の普及を目的として
小中学生を対象に戦車道の基本的な知識を講義して回る宣伝チームがあったようなんです
2年生の誰かにやってもらうつもりでしたけど…
このチームを率いるのは先輩がふさわしいと思います
私の望みは戦車道の楽しさを追求すること
確かにこれはその目的にぴったりなのは認めるわよ


じゃあ なにが不満なの
全部カチューシャにお膳立てされたことがよ！
先輩をアゴでコキ使うなんて！
じゃあ やめる？
そうは言ってないでしょ！
ふんっ やってやるわよ
どうせもう試合に出る気はないしね！
私が信じていることだって間違いじゃないって証明してやるわ
それよりあんたたち台本は頭に入ってるんでしょうね
初めての講演でポカやらかさないでよ！
へいへい


ところでこれ全部ナターリアがひとりで作ったの？
気合入りすぎよね
ノリノリじゃん…
みんな準備はできてるわね？
行くわよ！
プラウダ隊長の戦車道講座は意外な人気を博し
それ以降東北地方全域で戦車道の履修希望者が増えたという
てっこうだん
車どうでしょう
第9話 終


フタ
開ける
雪
入れる
怪物(モンスター)
ガサッ
ガサァ


気づかれてないわね
ええ
それにしても…
ここまで擬装を徹底する必要あった？
あるわよ
あなたが姿を見られたらひと目で素性がバレるでしょ
む～
そんなにふくれないの
役割分担よ
私は中あなたは外
わかってるわよ
ノンナの言うとおりだわ


これから
潜入するのは
黒森峰女学園
どれだけ
慎重にやっても
用心しすぎと
いうことは
ないわ
第10話 潜入
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
ぶろろーん
ぐいーん
ぐおん
ぐおーん


二時の方向
敵戦車発見！
距離
300！
弾種徹甲！
がしゃん!!
装填よし！
撃て！
どかーん!!
………
………



※故障車輌から無事なパーツを抜き取ってほかの車輌に使うこと


キーンコーン
カーンコーン
あ 練習
終わりだ
つぎの授業は
なに？
車輌整備よ
よかった
わね
これが終われば
次の練習では
戦車に乗れるわよ
終わればばね…
ザッ
ザッ

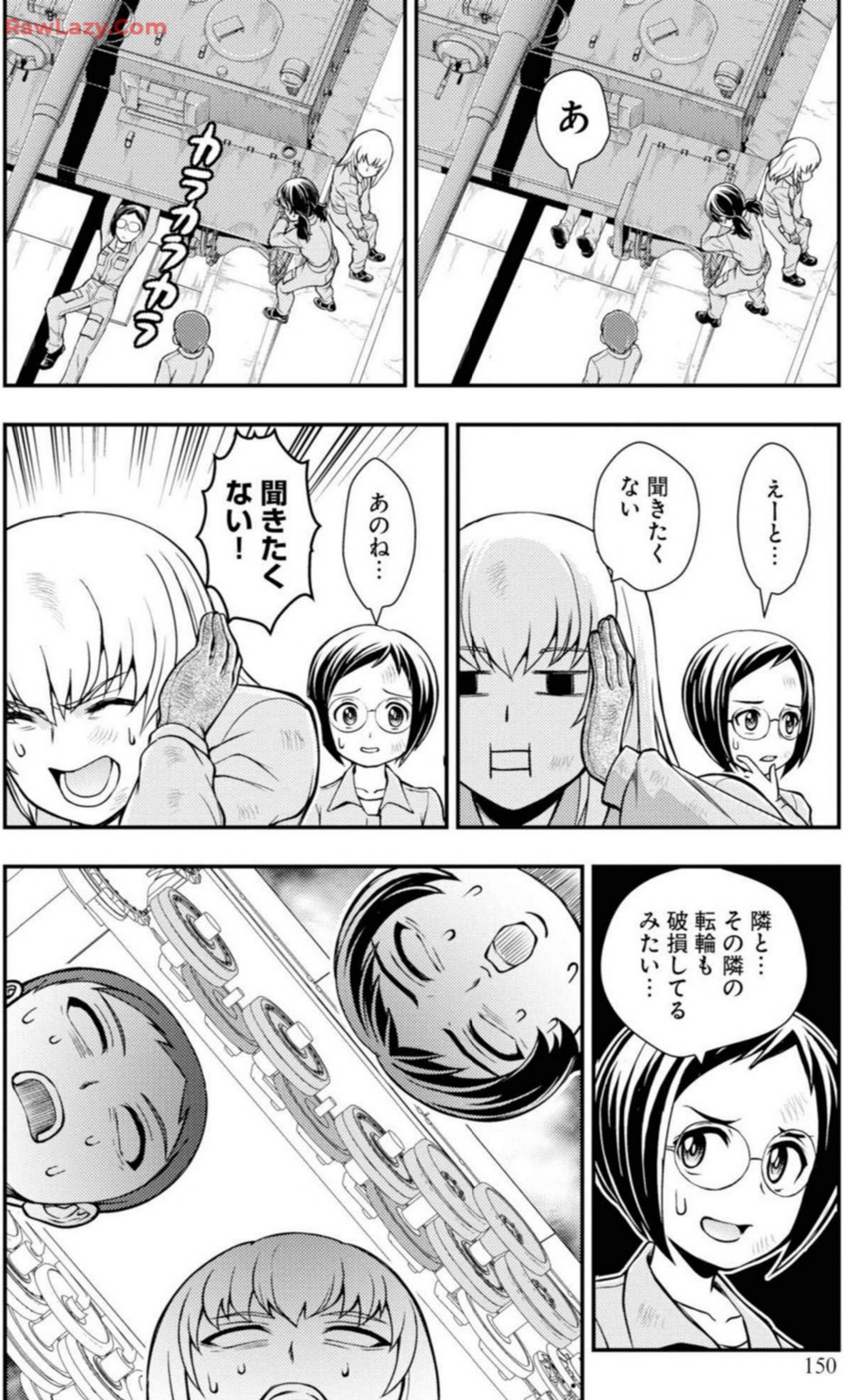

せーの！
よし外れた！
ガゴォン
た倒すわよ！
ゆっくり！
ゆっくりね！
指挟まないように気をつけて！


ガラァン
あと何枚転輪外すの？
あと7枚…
ううう…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ややっと1枚か…
どいつじん!!
なによいきなり
あとなにそのポーズ
だって昔のドイツ人がこんな面倒な機構を考えたから私たちが苦労してんでしょ！


転輪が
互い違いに
なってるから
一番奥の転輪
外す前に
何枚も別の転輪
外さなきゃ
いけなくて
2
6
4
1
7
5
3
これを外したい
そもそも
足回りを
こんなに
複雑にする
必要あるの？
なにもかも
無駄に凝り性で
完璧主義の
ドイツ人が
悪い！
ズボラでいい加減な
ドイツ人もいると
思うけどね…
しょうが
ないでしょ
複合転輪って
こういうもの
なんだから
転輪の接地位置を
分散させることで
接地圧を軽減
するんだっけ？


ソ連みたいなアルミのエンジンが作れなかったせいでドイツの戦車は重いからねぇ
泥濘地だとすぐに沈んじゃう
苦労してたんだねぇ昔のドイツ人も
まあそう考えたらこの超めんどくさい足回りにも整備する意味があると思えるかな…
いやあ…それはどうかなぁ
なにょ
その後の研究でわかったことなんだけど
実は接地圧の軽減は履帯幅のほうが重要で転輪の位置は別に関係ないらしくて…
転輪
むしろ複合転輪だと転輪の数が増えるから全体の重量が増えて接地圧はむしろ増してるとか…
転輪
転輪
転輪


う
ううう…
どいつじん!!
あ
あと何枚？
あと３枚…
なんで
よりによって
一番内側の
転輪が破損
すんのよ…
あんたが岩に
乗り上げたから
でしょうが
憧れの
ティーガーを
運転できる
からって
はしゃいで
無茶な運転
するから
うぐぐう
ううう


あ
カラカラカラ
えーと…
聞きたくない
あのね…
聞きたくない！
隣と…その隣の転輪も破損してるみたい…

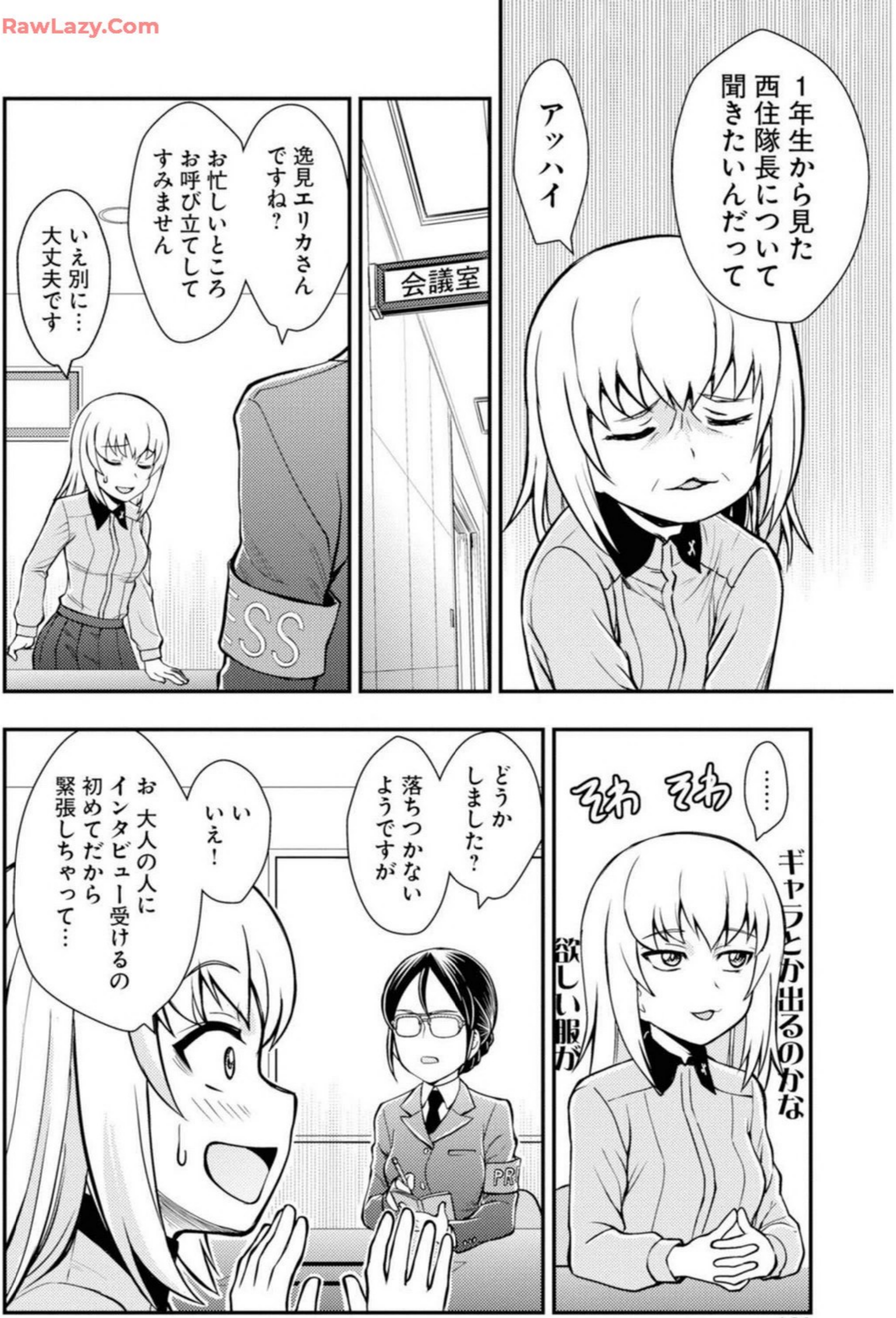

どいっじん!!
だいたいなんで生徒の私たちが整備してんのよ…
天下の黒森峰でしょここ…
専門の整備員がいるんじゃなかったっけ
予算の関係で何割かが人員整理されたんだってさ
今は1年生の車輌にまで手が回らないんだって
予算って…ああ例のアレ？


なんか
すんごい車輌を
導入することに
まわされてるとか
なんとか
すんごいの
ってなによ
さぁ…
あーもう
動きたくない
練習より
整備のほうが
疲れるなんて
思わなかったわ
戦車は
車内が狭いから
体の小さい
女子が乗るのに
向いてるなんて
言う人もいるけど
整備のことも考えると
そうとは言い切れない
気もするわねぇ…


あ いた
逸見さん
ちょっと
来て
はいぃ…？
疲れてるところ
悪いけど
協力してくれる？
はあ
私にできること
でしたら
それで
なにをすれば？
取材したいん
だって
取材？
広報課ですか？


いや
月刊戦車道
すごい
げ
月刊戦車道!?
戦車道の
専門誌が!?
さすが黒森峰
あなたを
取材したいん
だって
わわわ
私をッ!?
月刊
戦車道が!?


黒森峰
期待の俊英
次世代の
エース
今年の
注目株
次に来る
戦車道選手
黒森峰本流
大学選抜
青田買い
エリート
コース
未来の隊長
テレビで
インタビュー
美人で
かわいいと
評判
戦車道アイドル


1年生から見た西住隊長について聞きたいんだって
アッハイ
会議室
逸見エリカさんですね？
お忙しいところお呼び立てしてすみません
いえ別に…大丈夫です
……
そわ そわ
ギャラとか出るのかな
欲しい服が
どうかしました？
落ちつかないようですが
いいえ！
お 大人の人にインタビュー受けるの初めてだから緊張しちゃって…


…そうですか
怪物級？
メディアの間ではそう呼ばれていますね
今年度の怪物級選手と言われれば真っ先に西住選手の名が挙がります
「今年度の怪物」…ねえ…
なにか？
マスコミの人って実力が突出した高校生とかをよく「怪物」なんて呼びますけど
個人的には怪物って言葉を安易に使いすぎな気がしますね
PRESS
PR


女子高生を
例えるには
怪物という言葉は
失礼だと？
それも
ありますけど…
「本物」を
知らないで
言ってる感じが
します
「本物」の
怪物？
怪物っていうのは
単に強いとか
恐ろしいって
だけじゃない気が
するんです
理解を
超えているとか
常識では
ありえないとか…
常人とは
性質そのものが
異なるものを
指すと思うんです
なるほど…
興味深い
ですね
ぜひ
聞かせて
ください
「本物の怪物」の
話を
第10話 終
第3巻に続く


むー

NEXT STORY


この状況になったら普通は勝負ありですよ
普通はね
だけどこれは西住まほのハナシでしょ
彼女たちも自分の青春のすべてをかけて努力している
それを軽んじるつもりはない
しかし私たちと彼女たちの間には決定的な違いがある
私たちの戦車道は一生涯続くんだ
みほ


なんとかしてください！
最低限の人員も確保できないなら大会の安全は保証できませんよ
そそうは言ってもだね
乃木坂理事長の手腕がなければ戦車道連盟なんてとっくになくなっているんだよ？
さあ どうぞみほ様
西住のかたがたにはご不便のないように手配しますのでご遠慮なさらず
お姉ちゃんのようにはできないよ…
私には…
TO BE CONTINUED...


ぷろろーん
これ 気を抜くと出る 昔からの癖で…
子供っぽいから 絶対直そうと 思ってたのに…
一年生から見た 西住隊長について 聞きたいんだって
アッハイ
立て
そして 走れ

CONTENTS

装画・吉田創
装幀・松本圭司
フォーマットデザイン・フィールドワーク





ゾーヤ

ロシア軍
第9独立戦車旅団
中尉
身長：160cm

好きな役職は通信手兼装填手。長年一緒にいる同僚も声を思い出せないほどの無口。冷たそうな外見や行動に反して、優しく気遣いのできる人物。ロシア留学時のノンナが一番懐いていた。現在は新兵器開発のエンジニアとして実験部隊に所属。好きな音楽は特になし。好きな食べ物は栄養補給ゼリー。

ナターリア



プラウダ高校3年生
戦車道チーム隊長
身長：154cm
本名:亀音文恵（かめね・ふみえ）

本人は無自覚だが、周りが世話を焼いてあげたくなる人徳を備えている。逃げのナターリアと呼ばれるほど回避が上手く、激戦でもほとんど被弾しない。好きな音楽はボーカロイド系。好きな食べ物はタピオカミルクティー。



ライサ

プラウダ高校3年生
戦車道チーム副隊長
身長：157cm
本名:郷里忍（ごうり・しのぶ）

ナターリアの親友。戦史や雑学に詳しく博学だが、ときどきデタラメなことをナターリアに吹き込み、反応を楽しんでいる。好きな音楽は少女系メタル。好きな食べ物は焼肉ゴハンバーガー。



ヴィクトーリヤ

ロシア軍
第9独立戦車旅団長
小将
身長：152cm

好きな役職は車長。現在は直接部隊の指揮を執るよりも議会などに出ることが多くなり、野戦服を着る機会も減った。過去にはさまざまな戦場に赴いた経験があるが、その内容については固く口を閉ざしている。何の伝手もなしに日本から来た無謀な少女に、最初に教育を施した人物。ノンナと同世代の娘がひとりいる。好きな音楽はクラシック（バロック）。好きな食べ物はキシュカ。

ソフィア

ロシア軍
第9独立戦車旅団
大尉
身長：175cm

好きな役職は砲手。上官の気まぐれにより押し付けられた少女の面倒を見ることになった、苦労性の士官。無理難題を押し付けて、さっさと追い出そうとしたが失敗した。ヘビースモーカーだが未成年の前では吸わない。好きな音楽は古いロックンロール。好きな食べ物はガルブツィー。





アルヴィナ

ロシア軍
第9独立戦車旅団
曹長
身長：162cm

現在の役職は操縦手。戦災孤児出身の下士官。並の男では太刀打ちできないほどの無限の体力と精神力を持つ。成人するまで喜怒哀楽をうまく表現出来なかったが、軍隊生活を通じて周囲とうまくやれる程度の演技力は身に着けた。重度の日本オタクで、過去に何度も私用で来日している。好きな音楽は日本のアニメソング。好きな食べ物は焼きうどんとチェブレク。

原作 ガールズ&パンツァー製作委員会

MFC

ガールズ＆パンツァー プラウダ戦記　2

漫画　吉田 創
原作　ガールズ&パンツァー製作委員会

2019年8月23日　発行

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
MFC『ガールズ＆パンツァー プラウダ戦記　2』
2019年8月23日　初版第一刷発行

発行者　青柳昌行
発行　株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ
https://www.kadokawa.co.jp/
編集企画　コミック&キャラクター局
　　　　　フラッパー編集部

お問い合わせ（メディアファクトリー　ブランド）
[WEB] https://www.kadokawa.co.jp/　（「お問い合わせ」へお進みください）

初出　ComicWalker 2019年2月19日配信分～2019年8月19日配信分

BOOK☆WALKER